

「げん気 やる気 がまんの気」本気が出せる 実力を発揮できる打上小

打上っ子だより

唐津市立打上小学校 児童数107名

No.5 令和4年7月20日(水)発行 文責 校長 和泉 秀浩

学校目標

「夢中になって躍動し
共に たくましく生きる
子どもの育成」



1学期の成長に拍手、そして、有意義な夏休みを！

本校は、「げん気 やる気 がまんの気」に加え、「本気が出せる実力を発揮できる学校」を合言葉に教育活動を展開しています。その取り組みを通して、学校目標である「夢中になって躍動し、共にたくましく生きる子どもの育成」を目指しています。

子ども達の学び方や活動の様子、その成果を見ていると、着実に成長を遂げています。保護者の皆様のご理解とご支援、そして、本校職員の努力によるものだと思います。

終業式では、「目標と努力」について話しました。子ども達それぞれが、立てた目標に向かって努力する有意義な夏休みになることを願っています。

また、本年度より学習指導要領の評価の観点から、成績2期制をとり、夏休み前の「あゆみ」はありません。子ども達の成長の様子については、個人懇談でお知らせいたします。

誰だって褒められたい！夏休み中に取り組んでみませんか？ 「〇〇のよいところベスト5」

お子さんが生まれて、初めて寝返りをうったり歩いたり、初めて言葉を発したりしたときのことを覚えていますか？そんな時は、お子さんの正面に行き目を見て、手を叩きながら褒めていたでしょう。それが、成長するにつれて、できて当たり前と思うようになり、だんだんと目を見て褒めることが減り、目を見るのは叱る時だけになっていませんか？褒められるのは大人でも嬉しいものです。子どもならなおさらです。だから、「お子さんの目を見て褒める回数を増やしてください」なんて言いません。保護者の皆さんが忙しいのは、承知しています。そのような中で、お子さんが、いつでも褒められている気になれる取り組みを紹介します。

これから紹介する取り組みは、東京都のある支援センターで不登校の児童生徒への取り組みで効果があったものです。私がこの取り組みを知ってから、学級担任をしていた頃には学級児童の全員に実施していました。不登校対応に限らず、「手伝いをよくするようになった」「叱る頻度が少なくなった」など家族に見守られているという感じを持つようになったのか、多くの効果を聞くことができました。特に忙しい保護者の方からは、やって良かったという言葉も多くいただきました。

では、取り組み方と留意事項を説明します。

① まず、お子さんのよいところを5つ見つけてください。

よいところは、必ず5つ以上見つけてください。これまで保護者の方と一緒に考えることもありました。その中で、3つはポンポンと出てきます。あと2つがなかなか出てこない場合が多かったです。しかし、お子さんが本当に褒めてもらいたいのはポンポンと出てこなかった2つにあることが多いようです。くれぐれもお子さんに「〇〇のよいところはなんかあるかな」などは聞かないでください。お子さんは、がっかりします。お子さんに、このようになってほしいということは書かないでください。お子さんは、そのことで叱られていることが多い事項なので、褒められていないとすぐにわかります。これも、お子さんはがっかりします。

② 表題は、「□□が思っている、〇〇のよいところベスト5」として紙に書きます。

「□□が」には「お母さんが」など書いた人の名前を書きます。複数の場合もあります。「〇〇」には、お子さんの名前を入れます。そして、見つけたよいところを書き出します。(記述例を参考に)

記述例

お父さんとお母さんが思っている
〇〇のよいところ ベスト5

- ① 家族や友だちにやさしくできるところ
- ② 元気なあいさつがみんなにできるところ
- ③ 学校に進んで行ってってくれるところ
- ④ きまりを守るところ
- ⑤ なんでも一生懸命に頑張るところ

③ 張り出す場所（重要）

玄関や冷蔵庫などお子さんが家の中で毎日必ず過ごす場所にこっそり貼っておきます。貼る場所は、お子さんの部屋ではなく、家族のみんなが使い、且つ、ひとりにもなれる場所がよいです。仏壇近く張られていたご家庭もありました。

耳からの情報というのは忘れてしまうことが多いです。なおさら、目を見ないで褒めてもあまり伝わりません。それが、読むという行為のために、視覚から入ることによって、子どもの中に浸透しやすくなります。そして、何度も読むことによって、忘れることなく、いつも褒められている気分を味わえます。そして、お子さんは、叱られるときはあるけど、保護者の方に「いつでも自分のことを考えてもらっている」という実感を持って過ごすことができます。お子さんが、ふとした時に「・・・ベスト5」の紙の前に立ち、読んでいる姿を見ると何とも言えませんよ。この時が褒める言葉のかけ時かもしれません。

ちょっと一苦労はありますが、この取り組みは、お勧めです。アレンジしてもよいと思います。しかし、よいところは5つ以上でお願いします。もし、取り組まれて効果やよいことがあった場合は、校長までお知らせください。また、取り組むにあたって、不明な点や詳しく知りたいことがあれば、校長までお知らせください。PS:お子さんが2人以上いたらちょっと大変になりますね。

夏休みの生活について

ここでは、特に気をつけてほしいこと4点を示します。学校の指導に加え、ご家庭でもお声かけ下さい。

①自転車に乗るときは、ヘルメットの着用を、保険加入のご検討を

自転車での外出時は、必ずヘルメットを着用するようお声かけ下さい。また、自転車で人にぶつかった場合、加害者として多額の損害賠償が請求される事案が多くなってきています。自転車の保険に加入することをお勧めします。

②子どものネットゲーム環境を把握していますか？安心安全のために、子どもの使用アプリの点検を

佐賀県内では、小学生がやってはいけないと年齢制限のあるゲームを行ってトラブルになったり、課金事案が発生したりと、ネットゲームでの問題があとを絶ちません。

これは、打上小にも言えます。使用状況については、把握が難しい面があり、学校だけの指導では限界を感じます。法律上、未成年の間のネット等でのトラブルは、保護者の責任となっています。安全な使用のために、ぜひ、使用アプリと課金の状況をチェックしてください。

③落雷から身を守りましょう

急な天候の変化で、雷雲が発生する頻度が高くなってきました。雷が発生したときは、建物の陰に隠れること等、雷から身を守る行動をとるようお声かけ下さい。

④友達の家で過ごす時は、マスクの着用を

外遊びでは熱中症の対策が必要ですが、マスクは持ち歩き、友達の家の中ではマスクをするようお声かけ下さい。

あいさつマスター 目標50人

29名(計41名 目標まであと9名)

1年

小宮直子さん

坂本楓さん

坂本圭祐さん

椎野琴翔さん

久間由貴子さん

平川穂果さん

宮田葉月さん

宮田琉可さん

2年

坂本裕樹さん

杉山寧音さん

中山陽一さん

平河唯彩さん

松尾悠翔さん

松本涉夢さん

3年

松本愛琉さん

宮崎結夏さん



4年

坂口葉奈さん

坂本しずなさん

中山柚月さん

樋口ななみさん

平河逢夢さん

松尾知彩葵さん

松尾ひまりさん

松本愛華さん

5年

坂本愛果さん

貞金聖人さん

鳥越昂さん

野崎希桜さん

松本果穂里さん

※あいさつマスターは申告制です。

令和4年8月の主な行事予定

13日(土) 学校閉庁日～15日(月)

25日(木) 2学期授業開始

26日(金) 4・5年生稲刈(午前中)

5年生宿泊体験学習～27日(土)

※8月31日までは、午前中授業です。

令和4年9月の主な行事予定

1日(木) 給食開始

9日(金) 育友会除草作業

拡大評議員会

15日(木) 集金日 運動会練習開始